

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サポートキッズうけんのいえ		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 28日 ~ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年 2月 28日 ~ 2025年 3月 21日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が安心感を持って楽しみながら通う事ができており、その中でも日々支援を楽しみながら参加する事ができている。	環境作りや職員との関わりの工夫などを取り組み、支援内容も固定化にならないよう意識して行っている。	児童一人ひとりや、全体での活動が有意義なものになるよう取り組んでいく。
2	様々な専門職員からの専門的支援を行えて いる。	個々のニーズに合うよう専門職員同士での連携を図りながら個別に計画書を立てて、支援を行っている。	会社全体で様々な専門職員がいる事から、巡回などを行い、更に違う視点からも見ることができるように支援を行っていきたい。
3	家族同士が関わるイベントを開催してい る。	運動会や親子遊び、他事業所との合同イベ ント等児童だけではなく保護者同士が顔を 合わせられる機会を提供できるよう取り組 んでいる。	保護者だけでの集まりを増やしながら更に 保護者同士の連携が図れるよう取り組んで いきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアル等の提示方法や周知	契約時に説明後取り組みを事業所内でしか 周知していない。	今後連絡ツール等を使って保護者がいつで も閲覧できるようにし、訓練等を行った際 にも連絡を行い、確実に実施した事を知ら せてていきたい。
2	研修会への情報提供や参加等	現行研修会や研修等の情報提供を行ってい るが、参加できる人数が少なかつたり、あ まり周知されていない。	今後は保護者のニーズを踏まえて研修日数 を増やしたり、連絡ツールなどを使って研 修会等の周知を確実に行っていきたい。
3	交流面について	長期休みなどには交流する事ができてい るが、それ以外は交流する場面が少ない。	土曜日等も一緒に交流できる学童さんなど を探し積極的に関われるよう取り組む。ま た地域のイベントなどにも積極的に参加し ていきたい。